

現場の「いま」と「これから」を知る。

令和8年度 建設ICT普及研修

- 目的

最新のインフラDX事例から、建設ICTの知見を習得します。
国や県の動向と他社の成功事例を指針とし、建設ICTを積極的に活用することで、新たなことに挑戦する企業の取組みについて学びます。
- 対象者

岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の経営者、部長、課長、係長等
- 日時

令和8年7月6日(月) 13:00～16:00
- 会場

ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール
(岐阜市司町40-5)
- 定員

100名(※先着順)
- 持ち物

筆記用具
- 受講料

3,000円 (テキスト代)
- 主催

建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

○カリキュラム

時 間	研 修 内 容	講 師
12:30～	受付開始	
13:00 ～14:00	中部地方整備局におけるi-Constructionの取り組み ～インフラDX推進に向けて～	国土交通省 中部地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官 堀 智幸 氏
	(休憩)	
14:10 ～14:40	岐阜県における建設ICTの取り組み	岐阜県 県土整備部 技術検査課 建設技術係 係長 和仁 晋哉 氏
	(休憩)	
14:50 ～15:20	Starlinkを活用した、山間部現場でのDX推進による 安全・効率的な現場管理 【R7年度 中部DX大賞】	加藤建設(株) 土木部 監理課 課長 川村 庄治 氏
	(休憩)	
15:30 ～16:00	DXサポーターが拓く「全社参加型DXモデル」 【R7年度 中部DX大賞】	(株)大增コンサルタンツ 経営企画本部 DX推進室 室長 鳥居 三洋 氏
16:00	アンケート記入、閉講	

- (注) 研修内容等については変更することがあります。
- (注) CPDS認定講習です。(3ユニット)
- (注) 設計CPD認定講習です。(3ポイント)